



2024年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年10月30日

上場会社名 株式会社ユアテック

上場取引所 東

コード番号 1934 URL <http://www.yurtec.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 社長執行役員 (氏名) 太田 良治

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 森山 智博 TEL 022-296-2111

四半期報告書提出予定日 2023年11月8日 配当支払開始予定日 2023年12月1日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績(2023年4月1日~2023年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する四半期純利益 | |
|---------------|---------|-----|-------|-------|-------|-------|------------------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 105,807 | 5.6 | 1,725 | 106.8 | 2,892 | 57.4 | 1,720 | 99.1 |
| 2023年3月期第2四半期 | 100,208 | 1.5 | 834 | 109.2 | 1,837 | 165.6 | 864 | 213.2 |

(注) 包括利益 2024年3月期第2四半期 2,400百万円(40.2%) 2023年3月期第2四半期 1,712百万円(-%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 24.02 | — |
| 2023年3月期第2四半期 | 12.08 | — |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 216,561 | 135,938 | 62.7 |
| 2023年3月期 | 221,400 | 134,488 | 60.7 |

(参考) 自己資本 2024年3月期第2四半期 135,880万円 2023年3月期 134,432百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|--------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2023年3月期 | — | 14.00 | — | 14.00 | 28.00 |
| 2024年3月期 | — | 14.00 | | | |
| 2024年3月期(予想) | | | — | 14.00 | 28.00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の連結業績予想(2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|---------|-----|-------|-------|-------|-------|-----------------|-------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 235,000 | 3.4 | 9,200 | △ 3.5 | 9,600 | △ 8.6 | 6,300 | △ 4.0 | 88.03 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 — 社 (社名 —)、除外 — 社 (社名 —)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注) 詳細は、添付資料P.8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数 (普通株式)

- ① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数 (四半期累計)

| | | | |
|------------|-------------|------------|-------------|
| 2024年3月期2Q | 72,224,462株 | 2023年3月期 | 72,224,462株 |
| 2024年3月期2Q | 565,736株 | 2023年3月期 | 630,544株 |
| 2024年3月期2Q | 71,621,667株 | 2023年3月期2Q | 71,547,297株 |

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想に関する事項は、添付資料P.3「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・四半期決算補足説明資料につきましては、同日に当社ホームページに掲載いたします。

(参考) 個別業績の概要

1. 2024年3月期第2四半期の個別業績 (2023年4月1日～2023年9月30日)

(1) 個別経営成績

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|---------------|--------|-----|-------|-------|-------|------|--------|------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 97,628 | 5.3 | 1,633 | 74.0 | 2,936 | 33.5 | 1,962 | 35.9 |
| 2023年3月期第2四半期 | 92,720 | 1.4 | 938 | 105.2 | 2,199 | 73.0 | 1,444 | 48.1 |

| | 1株当たり 四半期純利益 |
|---------------|-----------------|
| | 円 銭 |
| 2024年3月期第2四半期 | 27.40 |
| 2023年3月期第2四半期 | 20.19 |

(2) 個別財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|---------------|---------|---------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 2024年3月期第2四半期 | 188,683 | 118,993 | 63.1 |
| 2023年3月期 | 195,060 | 117,748 | 60.4 |

2. 2024年3月期の個別業績予想 (2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり 当期純利益 |
|-----|---------|-----|-------|-------|-------|--------|-------|--------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通 期 | 211,000 | 0.7 | 8,200 | △ 9.7 | 9,200 | △ 12.2 | 6,300 | △ 12.6 | 88.03 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料における業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。
- ・四半期決算補足説明資料につきましては、同日に当社ホームページに掲載いたします。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 3 |
| 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 | 4 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 6 |
| (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期におけるわが国経済は、各種政策の効果もあり、個人消費や雇用・所得環境に改善の動きがみられるなど、緩やかな回復傾向となりました。

建設業界においては、公共投資は堅調に推移し、民間設備投資は企業収益の改善基調を背景に持ち直しの動きがみられました。

このような状況のもと、当社は、2023年度中期経営計画に基づき、東北と新潟のお客さまとの関係を基盤にしながら、「関東圏での収益拡大」「リニューアル営業の強化」「海外事業の強化」を基本戦略として事業拡大をはかっております。

具体的には、関東圏において、屋内配線・空調管工事の受注拡大に加え、情報通信工事をあわせた一括での受注獲得による収益拡大に取り組んでおります。

リニューアル営業においては、お客さまの設備更新ニーズを捉えた積極的な提案活動およびCO₂の削減に向けた技術提案による受注拡大をはかっております。

海外事業においては、連結子会社「SIGMA ENGINEERING JSC」を中心に、大型ホテルや複合ビル案件の屋内配線・空調管工事および再生可能エネルギー関連工事の受注拡大に取り組んでおります。

また、電力インフラ設備工事においては、社会生活に欠かせない電力の安定供給に貢献していくとともに、基幹送電網整備工事や送配電設備の計画的な更新工事の受注拡大に努めております。

さらに、「モバイル通信工事センター」を本年4月に設置のうえ、市場規模の拡大が予想されるモバイル関連工事の受注拡大に向けた事業基盤の強化をはかっております。

加えて、東北地域において風力発電所の建設が多く計画されていることを踏まえ、再生可能エネルギー事業の拡大に向けて「再生可能エネルギー事業本部」を本年7月に設置するなど、体制強化に取り組んでおります。

当社グループの当第2四半期の業績は、受注工事高は、大型風力発電所関連工事を受注したことなどにより、136,106百万円（個別ベース）となり、前年同期に比べ15,830百万円（13.2%）の増加となりました。また、連結売上高は、屋内配線工事や空調管工事、配電線工事が増加したことなどにより、105,807百万円となり、前年同期に比べ5,599百万円（5.6%）増収となりました。

利益面につきましては、連結営業利益は1,725百万円となり、前年同期に比べ891百万円の増益、連結経常利益は2,892百万円となり、前年同期に比べ1,055百万円の増益、親会社株主に帰属する四半期純利益は1,720百万円となり、前年同期に比べ856百万円の増益となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期末における資産合計は216,561百万円となり、前連結会計年度末に比べ4,839百万円減少いたしました。これは、未成工事支出金が1,766百万円増加した一方、受取手形・完成工事未収入金等が8,229百万円減少したことなどによるものであります。

負債合計は80,622百万円となり、前連結会計年度末に比べ6,290百万円減少いたしました。これは、支払手形・工事未払金等が5,474百万円減少したことなどによるものであります。

純資産合計は135,938百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,450百万円増加いたしました。これは、利益剰余金が718百万円、為替換算調整勘定が596百万円増加したことなどによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

わが国経済の先行きは、雇用・所得環境が改善するなか、各種政策の効果もあり、緩やかな回復が続くことが予想されますが、世界的な金融引締めに伴う影響等による海外景気の下振れが国内の景気を下押しするリスクとなっているなど、注視が必要な状況が継続するとみられます。

建設業界においては、公共投資は底堅く推移していくことが見込まれ、民間設備投資は堅調な企業収益等を背景に持ち直し傾向が続くことが期待されます。

このような経営環境のもと、当社は2023年度中期経営計画に基づく4つの主要施策（力点）により、受注拡大および生産性の向上をはかり、定量目標達成に向け取り組んでまいります。

《2023年度中期経営計画》

[中期基本目標]

能動的な行動と変革への挑戦で新たな時代を築く
～環境変化への適応とスピードある経営の実現～

[定量目標（2025年度）]

（連結）売上高2,400億円/営業利益120億円

（個別）売上高2,200億円/営業利益100億円

[成長戦略に基づく投資枠]

2024年度までに300億円

[主要施策（力点）]

力点①：グループ大での「安全・品質・信頼」の共有と実践

力点②：地域との信頼関係強化と事業環境変化への対応

◎東北・新潟のお客さまとの信頼関係維持・強化をベースとした事業展開

◎東北電力ネットワークにおける新託送料金制度への対応を踏まえた電力インフラ本部の収益確保

力点③：成長分野への展開加速による企業価値の向上

力点④：成長を支える人財の育成と業務変革の継続

◎成長を支える人財の育成と施工体制の構築

◎業務変革の継続による競争力強化と働き方改革への対応

なお、通期の業績予想については、2023年7月28日に公表した予想値から変更しておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|----------------|-------------------------|------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金預金 | 35,979 | 29,581 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 77,778 | 69,549 |
| 電子記録債権 | 11,048 | 8,154 |
| 未成工事支出金 | 1,070 | 2,837 |
| その他 | 19,112 | 28,359 |
| 貸倒引当金 | △310 | △318 |
| 流動資産合計 | 144,679 | 138,163 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物・構築物（純額） | 19,428 | 20,110 |
| 土地 | 17,859 | 19,377 |
| その他（純額） | 9,318 | 8,493 |
| 有形固定資産合計 | 46,605 | 47,981 |
| 無形固定資産 | | |
| のれん | 3,707 | 3,716 |
| その他 | 3,342 | 3,309 |
| 無形固定資産合計 | 7,050 | 7,026 |
| 投資その他の資産 | | |
| その他 | 23,301 | 23,622 |
| 貸倒引当金 | △236 | △232 |
| 投資その他の資産合計 | 23,065 | 23,389 |
| 固定資産合計 | 76,721 | 78,397 |
| 資産合計 | 221,400 | 216,561 |

(単位：百万円)

| | 前連結会計年度 (2023年3月31日) | 当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日) |
|---------------|-------------------------|------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 34,702 | 29,228 |
| 電子記録債務 | 12,129 | 15,243 |
| 短期借入金 | 3,728 | 4,413 |
| 工事損失引当金 | 156 | 120 |
| 役員賞与引当金 | 92 | — |
| 災害損失引当金 | 18 | 18 |
| その他 | 13,148 | 8,956 |
| 流動負債合計 | 63,976 | 57,981 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 4,529 | 4,584 |
| 役員退職慰労引当金 | 34 | 35 |
| 退職給付に係る負債 | 15,730 | 15,842 |
| その他 | 2,641 | 2,179 |
| 固定負債合計 | 22,936 | 22,641 |
| 負債合計 | 86,912 | 80,622 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 7,803 | 7,803 |
| 資本剰余金 | 7,864 | 7,885 |
| 利益剰余金 | 118,713 | 119,431 |
| 自己株式 | △333 | △299 |
| 株主資本合計 | 134,047 | 134,820 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 230 | 460 |
| 土地再評価差額金 | △2,186 | △2,187 |
| 為替換算調整勘定 | 838 | 1,434 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 1,502 | 1,351 |
| その他の包括利益累計額合計 | 384 | 1,059 |
| 非支配株主持分 | 55 | 58 |
| 純資産合計 | 134,488 | 135,938 |
| 負債純資産合計 | 221,400 | 216,561 |

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|------------------|---|---|
| 売上高 | 100,208 | 105,807 |
| 売上原価 | 89,358 | 93,936 |
| 売上総利益 | 10,849 | 11,870 |
| 販売費及び一般管理費 | 10,014 | 10,144 |
| 営業利益 | 834 | 1,725 |
| 営業外収益 | | |
| 為替差益 | 816 | 720 |
| その他 | 352 | 485 |
| 営業外収益合計 | 1,169 | 1,205 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 85 | 11 |
| 貸倒引当金繰入額 | 58 | — |
| 遊休資産諸費用 | 18 | 18 |
| その他 | 4 | 8 |
| 営業外費用合計 | 166 | 38 |
| 経常利益 | 1,837 | 2,892 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 0 | 0 |
| 特別利益合計 | 0 | 0 |
| 特別損失 | | |
| 固定資産撤去費 | 8 | 10 |
| 投資有価証券評価損 | 21 | — |
| その他 | 19 | 1 |
| 特別損失合計 | 49 | 11 |
| 税金等調整前四半期純利益 | 1,788 | 2,881 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 1,002 | 1,157 |
| 法人税等調整額 | △83 | △1 |
| 法人税等合計 | 918 | 1,156 |
| 四半期純利益 | 869 | 1,725 |
| 非支配株主に帰属する四半期純利益 | 5 | 4 |
| 親会社株主に帰属する四半期純利益 | 864 | 1,720 |

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

| | 前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日) | 当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日) |
|-----------------|---|---|
| 四半期純利益 | 869 | 1,725 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | △1 | 229 |
| 為替換算調整勘定 | 979 | 596 |
| 退職給付に係る調整額 | △134 | △151 |
| その他の包括利益合計 | 842 | 675 |
| 四半期包括利益 | 1,712 | 2,400 |
| (内訳) | | |
| 親会社株主に係る四半期包括利益 | 1,707 | 2,396 |
| 非支配株主に係る四半期包括利益 | 5 | 4 |

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算方法)

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。ただし、当該見積実効税率を用いて税金費用を計算すると著しく合理性を欠く結果となる場合には、法定実効税率を使用する方法によっております。